

超 我 の 奉 仕
SERVICE ABOVE SELF

IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin



RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中条一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL (072) 622-2255 〒567-0881
 例 会 毎水曜日12時30分 ホテル日航茨木大阪 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL (072) 620-2121
 会 長/秋山 勤 幹 事/松尾康弘 会報委員長/播谷建郎
 委 員/野田 倉内

姉妹クラブ: 台北 西北区 扶輪社
 双子クラブ: インドネシア・チネレRC・ジョグジャカルタRC

No.22 平成17年12月21日

本 日 の 卓 話
 12月21日(水)
 「忘年家族親睦例会」
 親睦活動委員会

出席報告

第2264回例会			前々回(第2262回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
31(8)	15	8	65.22%	3	86.96%

例会記録

第2264回例会 12月14日(水)晴
 ロータリーソング「茨木ロータリークラブの歌」斉唱
 ゲスト・スピーカーご紹介
 新田 実様(茨木税務署副署長)
 11月ホームクラブ皆出席
 橋本(秀)、笠原、松尾、中西、野田、大森、朱坂井、辰巳

会長の時間

秋山 勤会長

厳しい寒さは、当分続きそうです。風邪など召されぬようご注意ください。

新聞、TVのニュースを見るのが、怖いような嫌な日が続きました。相変わらず想定外の出来事が起きています。

神崎Gも、近頃、職業倫理は何処へ行ったのかと言っておられました。そして、職業奉仕の大切さを力説しておられました。

9,10日2660地区の地区大会へご出席有難うございました。

今年のテーマは「クラブの充実」と「職業奉仕について考えよう」でした。

9日は、会長・幹事を主にして「クラブの充実」に



橋本秀雄会員「奉仕への貢献に対する表彰」受賞



左:「奉仕への貢献に対する表彰」

中:橋本秀雄会員肖像画

右:2004~2005年度「RI会長賞」

ついて研修が行われました。クラブ訪問を殆ど終えられたG補佐達によるパネルディスカッションの形で提言がありました。

地区大会の為に来日された古森義久産経新聞ワシントン駐在特別編集委員兼論説委員「最新の国際

情勢」のお話は値打ちがありました。目の前で起きていることを記事にし日本へ送って、多くの人びとを経て国民に知らせる事の難しさもどかしさについて、具体的に講演されました。毎年のことですが、ロータリーの催しで聞くお話は、大変良い勉強になります。

10日は、本会議でした。この席上「RI 会長賞」を頂きました。長澤前会長以下皆様のご努力に感謝いたします。また、橋本秀雄会員が「奉仕への貢献に対する表彰」を受けられました。心からお喜び申し上げます。

本会議場の入り具合が座席の 1/2 ~ 1/3 ぐらいだったのは少し寂しい感じでした。

脳医学者養老猛司氏の基調講演「脳は若返るか」は易しい言葉でしたが、寧ろ哲学的なレベルのお話で、良い勉強になりました。

12日は、インドネシアセミナーがあり、長澤前会長、久保国際奉仕副委員長と行ってきました。

忘年家族親睦会にお招きするピトノ・プノモ在阪総領事が主催された「バリの復興」と題する国の省長官、局長、州副本部長等による“投資、労働、出入国管理、観光、治安”に関するセミナーです。テロ後の海外投資、観光訪問に対する国の意気込みを感じさせるものでした。

次週の忘年家族親睦会は関係者のご努力によって、大勢のロータリー家族の方々にお会い出来るかなので楽しみにしています

幹事報告

松尾康弘幹事

1、RI及び2660地区連絡事項

- 1) 第2組IMの登録・登録料振込の依頼
2/25(土) 14:00~16:30
於：ホテル阪急エキスポパーク
登録料：3,000円(全員登録)は下半期会費と一緒に徴収させていただきます
パンフレットは後日

- 2) パキスタン地震義援金に対するお礼
(当地区総額¥3,678,973)

2、茨木市、他RCよりの依頼事項

- 1) 茨木RAC列双例会の案内
12/17(土)18:30開会~21:00閉会
プレゼント交換1,000円程度の品
於：福祉文化会館203号 登録料：4,000円
- 2) 「2006年国際交流の集い」実行委員会の案内
12/21(水) 於：福祉文化会館
- 3) 第58回茨木市成人祭の案内

1/9(月)9:40~正午、0:40~15:00

於：ユーアイホール

4) 平成18年茨木市消防出初式の案内

1/8(日)10:00~ 於：市役所前グラウンド

委員会報告

親睦活動委員会

山田慶子委員

「忘年家族親睦会について」

ビンゴゲームと違ったゲームをしたいと思いません。プレゼント交換は行いませんが、ゲーム賞品として持参頂きますようお願いいたします。

卓話

「税よもやま話」

茨木税務署副署長 新田 実氏

脱税を摘発するためには情報をいかにつかむかが極めて重要です。インターネットを使ったアイデア商法で億単位のカネを稼いだのに申告しなかった事件を摘発したことがあります。これは週刊誌の記事が発端になりました。

マスコミに取り上げられたりインターネットで話題になったりする人が大金を稼ぐこともある。そうした人の職場と住所が違っている場合は、あとをつけていって住所を確認するようなこともあります。

税には3つの基本原則があります。公平、中立、簡素です。ただ、何が公平か一概には言えない。50人の忘年会で50万円かかる場合、1人1万円なのか、給料の多い上司が多く負担するのか、あるいは酒を多く飲む者がたくさん払うのか。

所得税は懐具合が基準、消費税は消費量が基準と言えるでしょう。もうひとつ簡素という原則もあり、先の例で酒や食事の量を基準にすると宴会幹事は困ってしまいます。公平さを追求するあまり難しくなるということもあります。

事業者は確定申告をしますが、この制度では所得の捕捉率が大変重要になります。かつて「トーゴサン」とか「クロヨン」とか言われましたが、こうしたことがあっては困ります。きちっと捕捉されてこそ課税の公平性は維持できるのです。

一方で消費税なら公平かと言えば、年寄りなど弱者にやさしくない面もある。こうしたことも配慮する必要があります。



国際的な取引で課税が難しくなることもあります。航空機リース事業の「赤字」を損益通算し、国から税金を返してもらうケースについて名古屋高裁で国税当局の控訴が退けられたこともあります。17年度の税制改革でこうしたことは認められなくなりましたが、モラルの問題とも言えます。

査察では臨検、搜索、差し押さえなどができますが、日没から日の出までの間はしてはいけなくなっています。だから日の出とともに令状を執行する。日の出前にゴルフに出かける人について行ってゴルフ場で執行といった話もあります。

来年の確定申告については、老年者控除の廃止や売上高1000万円以上の事業者への消費税の課税などの改正があります。正直者がバカを見ないように、公平を得るための努力を続けたいと考えています。

ニコニコ箱

ホームクラブ皆出席

橋本(秀)、松尾、中西、大森、坂井、朱、辰巳
地区大会に於いて奉仕への貢献に対する表彰状
を頂いて

橋本(秀)

新田副署長の卓話を聞かせて頂いてありがとう
ございました

中村

新田副署長卓話ありがとうございました

松尾

橋本さん 奉仕賞受賞おめでとう！！

大森

新田副署長楽しいお話有難うございました

辰巳

写真を頂いて

秋山

本日計 32,000円

累計 1,126,046円

次回卓話

「新年挨拶」

秋山 勤会長

